

2020

三重教務所通信




発行人:三重教務所長 柘植 至
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp

桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○教区会(臨時会)の議決事項について(報告)

去る5月15日に教区会(臨時会・組織会)が開催され、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

役職	氏名	組名	寺院教会名
教区会議長	花山 孝介	員弁組	遍崇寺
教区会副議長	松下 至道	伊賀組	圓明寺
教区会参事会員	松枝 晶	桑名組	萬傳寺
	藤嶽 大安	三講組	敬善寺
	伊藤 宣章	四日市組	西福寺
	藤本 和哉	中勢二組	西徳寺
	岩田 信行	南勢二組	道専寺
教区会参事会第1補充員	藤崎 信	長島組	浄福寺
教区会参事会第2補充員	伊東 義光	中勢一組	普願寺

○教区監事の選定について(報告)

上記教区会(臨時会)と同日に開催されました教区会参事会において、岡田 豊氏(中勢1組傳善寺住職)が教区監事(任期2020年4月24日~2022年12月23日)に選定されましたのでご報告いたします。

○特伝推進本部長の選定について(報告)

前述の教区会参事会の推薦により、森 英雄氏(中勢1組松林寺住職)を特伝推進本部長として委嘱いたしましたのでご報告いたします。

○研修会の中止等について

新型コロナウイルス感染症の対応として、予定していた研修会等が中止または延期になりました。なお、最新の情報については、三重教区・桑名別院ホームページにてご確認ください。<http://mie-betsuin.com/>

中止となった研修会

教区教化事業

- ・教区育成員研修会(6/3~4)

別院教化事業

- ・真宗公開講座(6/27)
- ・暁天講座(7/16~20)

○ 三重教区同朋の会教導の推薦について(報告)

このたび、任期満了の改選に伴い、下記の方々が教区同朋の会教導に就任されることとなりましたのでお知らせします。

組名	寺院教会名	氏名	組名	寺院教会名	氏名
桑名組	明圓寺	伊藤 誓英	四日市組	西福寺	伊藤 宣章
	正覺寺	稲垣 順一		蓮生寺	本田 武彦
長島組	了清寺	白木 俊正		專福寺	本多 整
員弁組	傳西寺	佐々木 惠精		本誓寺	伊藤 英基
	淨泉寺	水野 朋人		西徳寺	高尾 環
	圓正寺	猪飼 真	中勢1組	淨願寺	大橋 宏雄
	常誓寺	懸野 賢司		圓稱寺	泉 有和
三講組	春光寺	田切 忍	中勢2組	淨得寺	松井 茂樹
	圓琳寺	梅田 良恵	伊賀組	正崇寺	佐々木達宣
	善行寺	伊藤 康	南勢1組	西弘寺	伊東 恵深
	圓福寺	服部 拓円		常照寺	米澤 典之
	敬善寺	藤嶽 大安	南勢2組	道専寺	岩田 信行
三重組	安乗寺	藤井 恵麿		西願寺	藤井 温之
	誓源寺	水谷 智導			
	明福寺	加藤 雄			

※ 任期 2020年4月1日～2023年3月31日 (以上 敬称略)

○ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う三重教務所及び桑名別院の対応について

2020年5月27日現在

このたび、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う政府からの「緊急事態宣言」が、去る5月25日に全面解除となり、宗務所においても5月27日付にて、職員に対する就業についての方針が示されました。

つきましては、三重教務所及び桑名別院の職員の勤務形態を含む業務について、**6月1日より平常の勤務形態に戻します。**

しかしながら、県内における外出の自粛は緩和されましたが、引き続き、「県境を越える移動の自粛」、そして、県内の移動にあっても、「三つの『密』の回避」、「人と人との距離の確保」に努めるようにとの三重県の方針と厚労省が提案する「新しい生活様式」に沿って、以下のとおり、三重教務所及び桑名別院業務を一部変更し業務にあたっておりますので、何卒ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

1 平常業務について

- (1) 職員については参拝者・来客者等の外部との接触があるため、勤務中は必ずマスクを着用します。

(2) 三重教務所及び桑名別院寺務所はできるだけこまめに窓を開けて換気に努めます。

2 諸会議・研修会について

- (1) 出来るだけ三重同朋会館（三重教務所）3階講堂、桑名別院本堂又は聞光殿を使用し、隣との間隔を空け、定期的な換気を行い感染防止に努めます。
- (2) 三重同朋会館（三重教務所）3階講堂、桑名別院本堂又は聞光殿の人数制限を設けます。
- (3) 万一、感染が確認されたときに即座に対応できるように、参加者に連絡できる方途を確保します。（参加の事前連絡・参加者名簿の作成等）
- (4) 原則2時間以内とし、用件が済んだら速やかに解散します。
- (5) 声は控えめにし、大声は出さないようにお願いします。
- (6) 来院者との会食・懇親会は中止とします。また、飲食物の提供も控えます。

3 法要（別院）について

- (1) 別院の法要への対応
 - ・恒例法要は従来の出仕態勢に復します。
 - ・本堂の南北のサッシを開け換気します。
- (2) 参拝者に関する事項
 - ・恒例法要への参拝を再開します。
 - ・本堂内の人数制限を設け、制限を超えた場合、庫裏に移動を促します。（モニターを用意）
- (3) 出仕者・参拝者側への参拝に関しての注意事項
 - ・出仕者は必ずマスクを着用し、参拝者にも出来るだけマスクの着用をお願いします。
 - ・備え付けの消毒液での手の消毒をお願いします。（本堂・庫裏玄関に消毒液を設置します。）
 - ・出仕者・参拝者ともに一畳につき一人の間隔で座ります。
 - ・本堂内の人数制限を設けます。

4 会館使用について

上記の条件に準ずる場合のみ、別院本堂、諸殿及び三重同朋会館（三重教務所）の使用を許可します。

5 宗派・教区のお知らせについて

現在、真宗大谷派の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、6月1日からの対応〔5月27日更新〕が発表されています。本方針はいずれも5月27日現在における決定内容であり、状況に応じて変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、内容に変更があった場合は随時お知らせさせていただきます。最新の情報については、下記のホームページにてご確認ください。

東本願寺（真宗大谷派）	http://www.higashihonganji.or.jp/
-------------	---

三重教区・桑名別院	http://mie-betsuin.com/
-----------	---

○オンライン法話の配信について(東本願寺 真宗会館【東京】)

東本願寺の首都圏における拠点である東本願寺真宗会館（東京都練馬区）では、このたびの新型コロナウイルス感染拡大防止のため、毎週日曜日に勤修している「日曜礼拝」を現在休止しております。

ただ、このような時だからこそ、法話にふれていただきたいという願いのもと、毎週日曜日に法話の動画をオンライン（Youtube）にて配信しております。

また、日曜礼拝の法話の他、首都圏広報誌『サンガ』のインタビュー動画やお葬式や法名など、仏事に関するお話なども配信しております。

ぜひ、真宗会館公式 YouTube チャンネルをご視聴ください。

ご視聴の際は、次の URL をクリックください。

【真宗会館公式ホームページ】

<https://shinshu-kaikan.jp/>

【真宗会館公式 YouTube チャンネル】

<https://www.youtube.com/channel/UCsRSjpScjJ338J2rOT3pgTw>

スマートフォンの方は、こちらのQRコードを使用いただければ、真宗会館公式 YouTube チャンネルに繋がります。



○テレホン法話のご案内

6月 1日～15日 …高科 行 (三重教区駐在教導)

6月16日～30日 …大賀 光之 氏 (三重組 浄圓寺 衆徒)

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

【慶 弔】

南勢1組 光徳寺 前坊守 香川 節子 (2020年5月21日寂)

(2020年5月1日～31日届分 敬称略)

D i a l o g u e (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 第2回教区教化委員全体協議会の中止及び新教区教化委員小委員会の開催

- ・5月26日に、来月6月1日からの任期となる教区教化委員の初めての会議が開催された。当初は、新旧教化委員にて全体での会議を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する対応として、新教化委員による各小委員会毎の会議として開催された。

まず、各小委員会の幹事が互選され、次のとおり決定した。

寺族門徒研修小委員会幹事 大賀 光範 (三重組浄圓寺)

社会教化小委員会幹事 西寺 真也 (南勢1組本覚寺)

青少幼年教化小委員会幹事 檉 歩 (中勢1組安養寺)

続いて、それぞれの小委員会にて、次年度の教区研修計画について協議された。

今後、各小委員会幹事を含めた教化推進総務会が組織され、教区教化テーマ及び教区運動方針が策定される。

教化委員会総会は、7月10日(金)午後2時から開催予定。大人数の会議となる為、

三密にならないように対策を講じる予定だが、詳細な開催形態については今後検討する。

なお、中止となった第2回教区教化委員全体協議会で協議予定であった内容については、新旧教区教化委員へ「三重教区教化事業の『申し送り事項』」を送付し、意見聴取を行った。その「申し送り事項」の内容について概略を示すと、

2014年3月、三重教区・桑名別院 宗祖親鸞聖人750回御遠忌勤修後に、その課題・反省を受けて、今後「教区全体」がどんな方向をもって歩んでいけばよいのかを考えることになり、同時に今後の教区教化事業の見直しについても問題提起を受けたことから、教化推進総務会で協議を続けてきた。そこでは、

- ・本当にしなければならない教化事業をしているのか。
- ・予算も減少している中で、同じ教化事業が繰り返されているが、消化事業になっていないか。

- ・誰に向けた、何のための教化事業なのか。(参加者減少傾向、固定された方)

- ・各事業がバラバラで連関性がもてていないのでは。組との連関性は。

という提起のなかで、教区教化事業は、「1カ寺・1カ寺の活性化・本来化を願って」行っていくという方向が、2017年から提示され、総務会、教区教化・組教化を考える企画委員会会議で検討を重ねてきた。

そこで、教区教化委員が改選となる2020年度に向け、今後の教区教化事業が、「1カ寺・1カ寺の活性化・本来化」という課題に向き合う「意欲」に繋がるような教区教化事業を行っていただけるかを検討いただきたいとのことから。「1カ寺・1カ寺の活性化・本来化」の具体的内容として、この6年間積み上げてきた「同朋会議」等の声による5つの視点

- ① 住職と門徒の信頼構築。
- ② 報恩講・永代経などの年中行事への参詣者の増加。
- ③ 住職の意欲／住職の教化への取り組む主体性、積極性。
- ④ 年忌法要等の仏事での法話。
- ⑤ 同朋会・お講・ご命日の集いなど「場」を開くこと。

をもって、あらたに「1カ寺1カ寺の活性化・本来化」への「意欲」に繋がるような具体的な教区教化事業の「立案」をお願いしたいということ。

同時に、今後の課題として『2018年度三重教区同朋会議報告書』26頁に掲載されている

- ① 教区教化事業の見直しと立案
- ② その願いのため「1カ寺1カ寺の活性化・本来化」を具体化する教区教化体制の見直し。
- ③ 組教化事業の見直し
- ④ 組教化体制の見直し
- ⑤ 「教化助成金の助成方法」の見直し（「1カ寺1カ寺の活性化・本来化」のために、組の主体的取り組みのために、「紐付き」助成でなく「一括助成」にしてほしい。）
- ⑥ 教区予算の問題

現在の三重教区教化事業は、教区経常会計にて運営されている。この教区教化事業は、2019年度、約1,600万円の予算が計上されている。この金額は2008年度とほぼ変わっていない。それに対し、教区経常会計の主な収入は教化交付金（前年度の経常費収納額の15%）及び教区費においてまかなわれており、門徒戸数調査による三重教区内門徒戸数の減少により、三重教区に対する御依頼が減っているため、併せて収納額も減少している。この額は、2008年度から約300万円減少している。

三重教区では、教化に関する経費を減らさず活動を続けてきたため、教区経常会計の減少に対し、教化に関する予算以外の経費を削減することにより毎年の教区予算を策定してきたが、それも限界となっている。

現在のままの教区教化事業を続けていくためには、教区費を上げるなどにより収入を

増やす措置が必要だが、教区内各寺院には2019年度より「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」にかかる懇志もお願いしていることから、教区費の増加はお願いしにくい現状がある。「1カ寺1カ寺の活性化・本来化」のための「予算」も視野に入れて今後、検討していかねばならない。

これらのことが、新教区教化委員の方々に三重教区教化事業の「申し送り事項」として伝えられた。今後、新教区教化委員により、次年度教区教化事業の策定にあたり、「申し送り事項」を基に検討されていくことが願われる。

○ 特伝推進本部

- ・ 5月7日に月例会議を開催した。ウェブ会議導入に向けた教務所内IT環境確認のため、試験実施を行う。協議内容は①第12次特伝実施要項作成について。②第11次特伝総括中間報告について。③各組進捗状況報告。
- ・ 5月26日新教化委員小委員会開催。協議内容は①次年度会議日程調整。②第12次特伝実施要項作成について。

○ 教区坊守会

- ・ 5月20日に役員役割決め及び役職内容引継ぎを行った。互選の結果、次期坊守会長に小幡実穂氏（南勢1組西光寺）が選定された。
- ・ 6月30日坊守会新委員会及び7月8日坊守会総会について、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、記念講演を中止し、書面審議とすることとした。

○ 教学研究室

- ・ 5月14日に月例会を開催した。内容は①協議会、6月9日開催予定「第26期閉講式」について。②室長講義、宗祖の著作『観阿弥陀経集註』から「是旃陀羅」について。

○ 青少幼年教化小委員会

- ・ 5月22日、インターネット会議にて会議を開催した。今年度及び3年間の反省について、また、次期体制について話し合った。「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止期間後の教化団体の活動について検討していく必要がある」等の意見があった。

おすすめ絵本紹介(子ども会開設サポート企画要員会議・教務所に貸し出し用があります)

「ぶたのたね」

お子さんと読んでいたら、途中でふきだしてしまって先が読めなくなってしまったというおとうさん、おかあさんがたくさんいる絵本。なにしろぶたが木にたわわになるのですから。ぞうがマラソン大会を開くんですから。これは、もう何も考えずに楽しむのが一番いい。

【作： 佐々木 マキ 絵本館】

●ワンポイントアドバイス

読み聞かせの時には、全員が見える位置に座ってもらうか、読み手が立ち位置を工夫して、見えない子がいないように注意しましょう。また状況によっては、拡声器（マイクやスピーカーなど）を使用した方が良いでしょう。



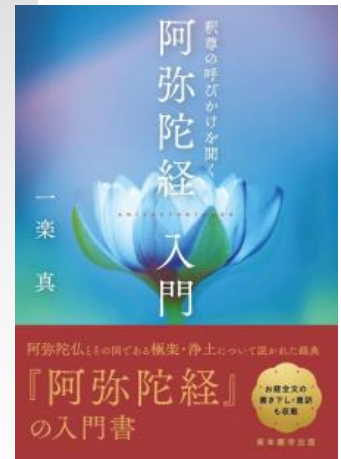
○ 書籍のご案内

釈尊の呼びかけを聞く 阿弥陀経入門

定価：1,000円（税別）

宗祖親鸞聖人が“お釈迦さまがこの世にお出ましになられた本意を表されたお経、と言われる『阿弥陀経』。さまざまな法事・法要の場で読まれるこの経典には、一体何が書かれているのか。お釈迦さまが説かれる阿弥陀仏や極楽（浄土）は、私たちとどう関わるのか…。書き下し・著者意識とともに、経文に込められた仏意（おこころ）を丁寧に尋ねる、『阿弥陀経』の入門書。

【一楽 真 著】



はじめての仏教学 —ゴータマが仏陀になった

定価：780円（税別）

2500年前、お釈迦さまの教えから始まった仏教は私たちに何を伝えているのか。仏教成立の時代背景、お釈迦さまの生涯をとおして、仏教の基本的な思想をやさしい言葉で解説した仏教をはじめて学ぶ方にも最適な一冊。<「ゴータマが仏陀になった」とはいったい何を意味するのか。これが「仏教学」の課題なのです（本文抜粋）>

※本書は、月刊誌『同朋』に「仏教学入門」として連載（2017年7月～2019年3月／全21回）された内容をまとめたものです。

【宮下 晴輝 著】



今月の法語

これからがこれまでを決める

藤代聰磨（日めくり法語 一語一遇）



日	曜	行事内容
1	月	
2	火	
3	水	} 【中止】 育成員研修会 / 合唱団「ひかり」打合せ会議 10:00- 寺族門徒研修小委員会 13:30-
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	教化推進総務会 14:00-
9	火	教研閉講式 15:00-
10	水	} 【中止】 仏青現地研修 社会教化小委員会 13:30-
11	木	
12	金	} 教区同推協総会 9:30-
13	土	【延期】 長島組特伝本講座
14	日	【延期】 四日市組特伝本講座
15	月	青少幼年教化小委員会 13:30-
16	火	「差別と人間を考える」協議会 14:00- / 【中止】 座談会学習会
17	水	【中止】 ホームページ企画要員会議
18	木	特伝補導学習会⑧15:00-
19	金	
20	土	} 【中止】 東海連区保育従事者研修会 【延期】 三講組特伝本講座
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	特伝本部会議 13:30- / 仏青総会 15:00-
25	木	教化推進総務会 14:00-
26	金	児連月例会 14:00- / 児連総会 16:00-
27	土	【中止】 桑名別院真宗公開講座
28	日	
29	月	
30	火	【中止】 坊守会委員会

【同封書類】

- ① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ② 桑名別院へご参拝のみなさまへ